

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 団体用 )

## I 基本事項

整理番号 698

事業名	阿万排水機場管理補助金		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	農業振興部	農地整備課		款	農林水産業費・6款
電話	0799 - 43 - 5026		項	農業費・1項	
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	目	農地費・7目	
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務				
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_			
	まちづくりの目標	とにかく「いのち」が一番_【安全】			
	施策目標	住宅や公共施設の災害に対する安全性と、災害に対する市民の意識を高め、自ら身を守る力を育てる			

## II Plan&amp;Do (計画・事業内容、団体内容、投入資源)

事務概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人を、構成員内訳) 南淡南部土地改良区(改良区受益内の阿万地区全域で、湛水防除が必要とされる低地帯の500戸農家、及び一般世帯を対象とする。)				構成人数(人) 1,200
		活動目的(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 農地を湛水被害から守ることにより、間接的に一般住宅の浸水被害を未然に防ぐ。				
	実施内容	(主な事業、活動内容等) 排水機場の維持管理及び運営に関すること。				
	団体の概要	(どのような団体が、活動目的、活動内容など) 団体名 南淡南部土地改良区 設立年度 昭和39年1月設立 組合員数 500戸 受益面積 315ha 認可事業 用排水事業 実施済事業 県営地盤変動対策事業、県営湛水防除事業、県営かんがい排水事業				
		事務局の所在 (直接事務執行部署)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体	<input type="checkbox"/> 市役所	<input type="checkbox"/> 市単位 ( ) <input type="checkbox"/> 旧町単位 ( ) <input type="checkbox"/> 旧村単位 ( )	
	補助金算出根拠	南あわじ市補助金等交付要綱				
	補助交付期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし			
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 旧南淡町において、町単独補助事業の制度があり、合併協議会土地改良部会において4町の調整の未現在に至る。					

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
資源配分 インパクト	直接事務費 (千円)	10,300	10,300	10,300	10,300
	補助金	10,300	10,300	10,300	10,300
	財源 (千円)				
	国				
	県				
	起債				
	その他				
	一般財源[A]	10,300	10,300	10,300	10,300
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0
	平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1
	事業量1(事業に要した日数)				
	事業量2(事業に要した人数)				
	年間経費([A]+[B])	10,300	10,300	10,300	10,300
	「目的」対象一人当り経費 (千円)	8.6	8.6	8.6	8.6
受益者人数(3,744)1人当り経費(千円)	2.8	2.8	2.8	2.8	
経費に関する 補足説明					

### Ⅲ Check (事業の自己評価・一次評価)

費用対効果	(費用対効果の分析、問題点・課題などを記入。) ・年間事業費32,000千円(内排水事業費12,150千円) ・排水事業に対する市補助金10,300千円(定額) ・排水賦課金1,850千円 ・保持率84.8%	自己評価 (5点評価)  5						
	公共性の高低 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低							
必要性	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 地形的に見て、自然排水が不可能な地域であることから、強制排水事業は不可欠であり、また農地に林立する家屋も多数あり、土地改良施設であるといえども公共性・緊急性の非常に高い施設であるといえる。	自己評価 (5点評価)  5						
	自己評価をふまえた現状分析 施設の耐用年数が迫ってきているので、維持管理だけでなく具体的な改修計画を練っておく必要がある。							
総合評価	<div style="text-align: center;"> <p>評価グラフ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用対効果</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>必要性</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> </div>	項目	評価	費用対効果	5	必要性	5	
項目	評価							
費用対効果	5							
必要性	5							

## IV Action&amp;Plan (改善・改革の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 交付方法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 交付方法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減
	<p>地形的に見て、自然排水が不可能な地域であることから、強制排水事業は不可欠であり、また農地に林立する家屋も多数あり、土地改良施設であるといえども公共性・緊急性の非常に高い施設であるため、その公益的な部分については、今後とも支援していく必要がある。</p>	同左
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果		
(現状維持の場合も記入)	<p><b>仮に</b>補助金、交付金を廃止した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)</p> <p>排水機場建設に係る背景は、各排水機場で様々であると思われる。本施設については、県営湛水防除事業(防災事業)によって設置されたものであるが、仮に補助金を廃止する場合には市営に切りかえ、他の施設と同様の条件にする必要があると思われる。ただそうなると、今まで長年に亘り民間活力によって自主運営されてきた、排水事業に対する地元関係者の意欲が薄れてしまい、公共に依存するようになるのではないかと言う不安が残る。</p>	